

ワークセンサー交換手順

AUTOMATIC LABELING SYSTEM

LA-5 シリーズ

⚠ 警告

本機を末永くお使いいただくために、またトラブルや故障を未然に防ぐためにも、日常のお手入れが必要です。作業終了後は、毎日清掃して常に清潔に保つよう to してください。



<ワークセンサーが故障すると・・・>

- 貼付動作を行わない
- 貼付位置が安定しない

ワークセンサー交換手順



警告

- 交換を行う前に、**操作パネルとコンベヤの電源スイッチを切ってください**。ラベラーの駆動部やコンベヤベルトに、手を巻き込まれる可能性があるため危険です。

■ 作業開始前にご準備頂くもの

- ① 六角レンチセット
- ② プラスドライバー
- ③ ニッパーまたはハサミ



- 1 タッチパネルのOFF ボタンを押して電源をOFF状態にし、さらにコントロールボックス裏の電源スイッチをオフに切り替えます。

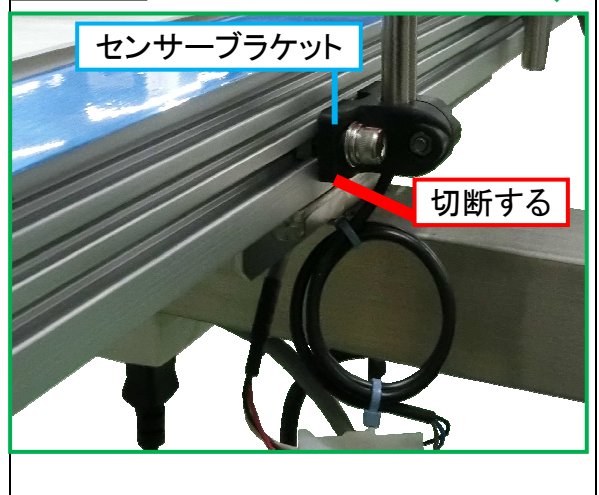
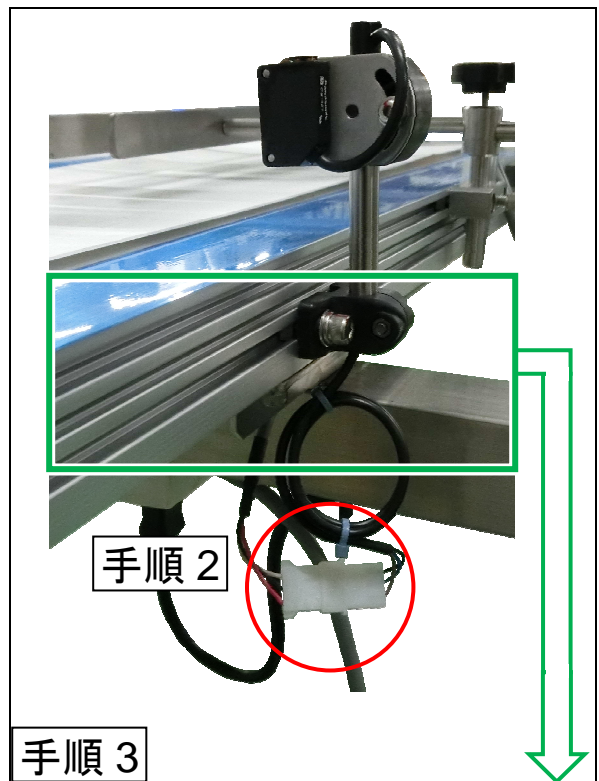
- **通電状態のまま以下手順を行うと、感電するおそれがあります**

- 2 ワークセンサー側のケーブルのコネクタと、コントロールボックスから配線されているケーブルのコネクタを外します。

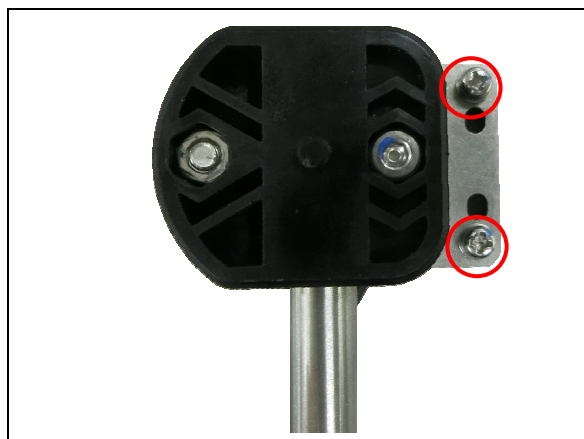
- **コネクタを接続したまま以下手順を行うと、感電するおそれがあります**
- 本作業はセンサーブラケットをコンベヤから分離させずに行ってください

- 3 ワークセンサーから配線されているケーブルを、ニッパー等を用いて切断します。

- ケーブルは留め具より上に配線されている箇所を切断します



4 図示のネジを緩め、センサーブラケットからワークセンサーを取り外します。



5 ワークセンサーを交換し、センサーブラケットにネジ締めにて固定します。

6 留め具（インシュロック等）を用いて、任意の箇所
でワークセンサーのケーブルの配線を固定しま
す。



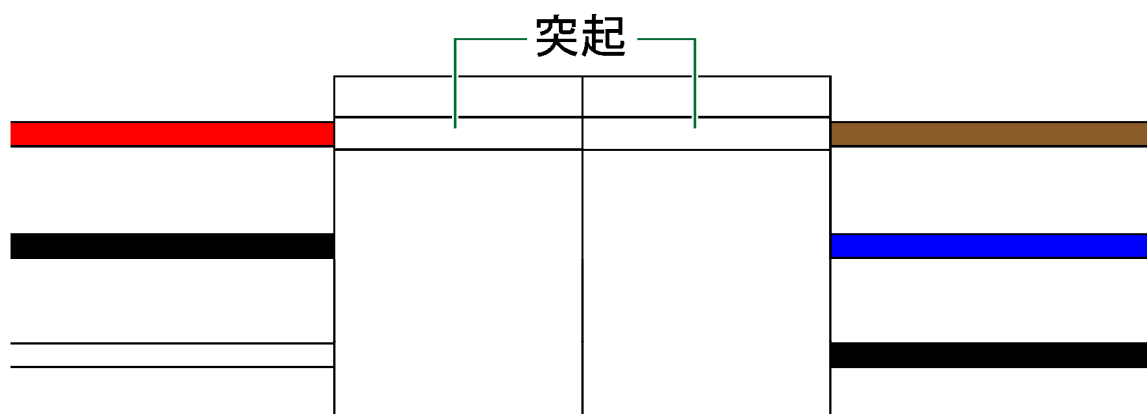
7 ワークセンサー側のケーブルのコネクタと、コントロールボックスから配線されている
ケーブルのコネクタを接続します。

- コネクタ部の突起している箇所同士を嵌合させ、ケーブルを接続します

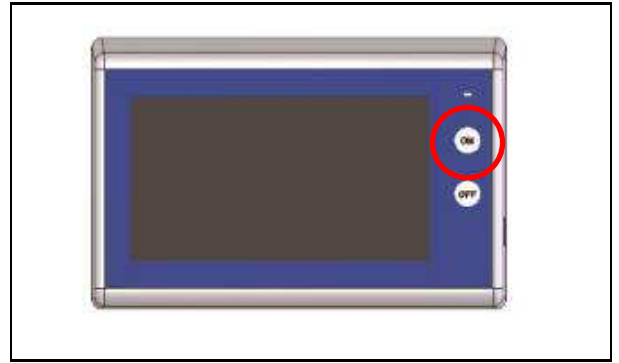
※ケーブルの配色は下図と異なる場合があります。必ず突起部を目印にして嵌合さ
せるようお願いします。

コントロールボックス側

ワークセンサー側



- 8 コントロールボックス裏の電源スイッチをオンに切り替え、さらにタッチパネルの ON ボタンを押して電源を ON にします。



- 9 ラベラーにラベルをセットします

- 10 貼付動作を行い、使用可能であることを確認します。
- 貼付が行えない場合、ケーブルが十分に挿入されていない可能性があります。